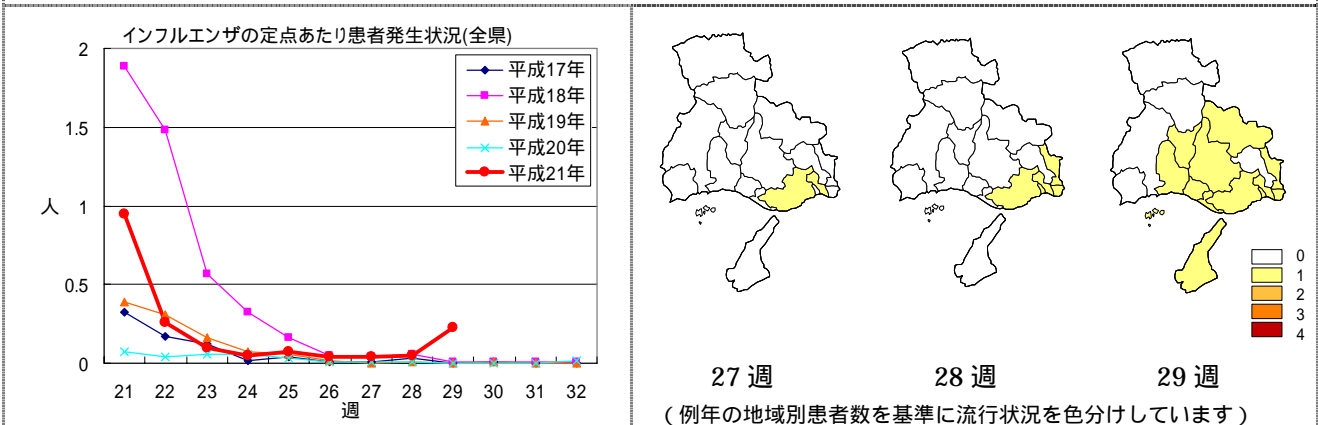


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### インフルエンザ情報

今週の定点あたり患者数は **0.23 人** (先週 0.05 人) に増加しました。この時期に県内でこのような明らかな患者数の増加がみられたことは少なくとも平成以降にはなく、10 歳代の患者が多い (全体の 58%) ことなどから、**新型インフルエンザ患者が含まれている可能性が考えられます**。地域的には伊丹保健所管内の患者数の増加が目立っています。



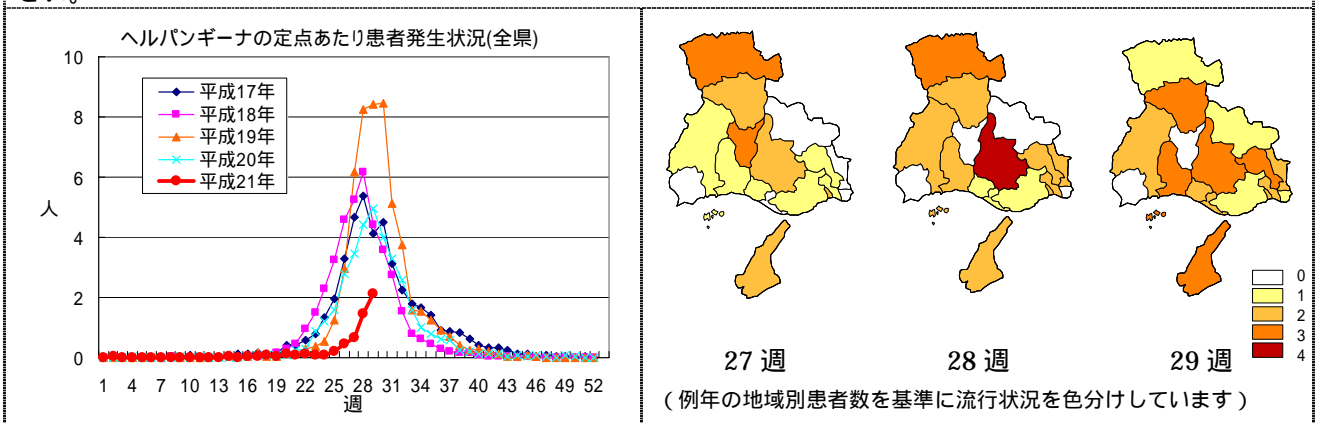
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ (HP) をご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

### 定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

#### ヘルパンギーナ

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜熱などがあります。立ち上がりの遅かったヘルパンギーナですが、今週の定点あたり患者数は **2.12 人** (先週 1.47 人) と増加しました。今後の動向にご注意ください。



## 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

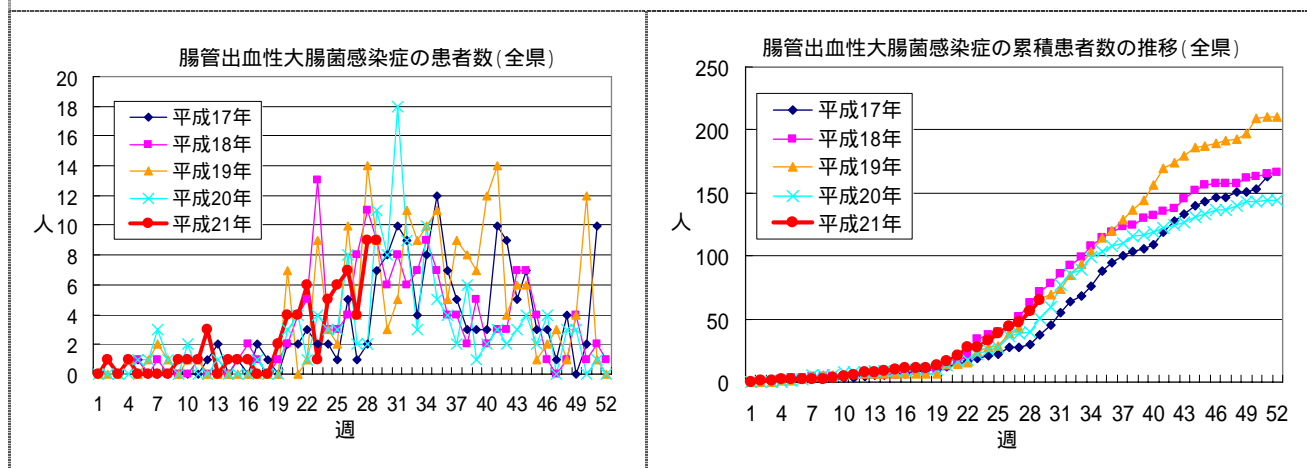
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.33	4.18	- 0.85	6位	流行性角結膜炎	0.51	0.97	- 0.46
2位	ヘルパンギーナ	2.12	1.47	+ 0.65	7位	手足口病	0.47	0.23	+ 0.24
3位	水痘	1.00	1.20	- 0.20	8位	流行性耳下腺炎	0.32	0.35	- 0.03
4位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.73	0.91	- 0.18	9位	咽頭結膜熱	0.29	0.19	+ 0.10
5位	突発性発しん	0.71	0.80	- 0.09	10位	インフルエンザ	0.23	0.05	+ 0.18

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 36名</b> （神戸市 15名、尼崎市 6名、姫路市 2名、西宮市 4名、伊丹保健所管内 4名、加古川保健所管内 2名、豊岡保健所管内 3名）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 9名</b> （神戸市；0157 VT1+VT2+ 1名、姫路市；0157 VT2+ 1名、西宮市；0157 VT1+VT2+ 2名、加古川保健所管内；0157 VT2+ 1名、赤穂保健所管内；026 VT1+ 1名；0145 VT2+ 1名、朝来保健所管内；0157 VT1+VT2+ 1名；0157 VT型不明 1名）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<b>ウイルス性肝炎 1名</b> （西宮市；B型）、 <b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名</b> （神戸市 1名）、 <b>後天性免疫不全症候群 1名</b> （無症候性キャリア）
追加報告	<b>結核 3名</b> （朝来 3名）、 <b>アメーバ赤痢 2名</b> （神戸市 1名、尼崎市 1名）

### 腸管出血性大腸菌感染症

夏場は腸管出血性大腸菌感染症をはじめ細菌性食中毒の多い季節となります。食品の衛生管理に注意が必要です。



## 目で見る動向（県内）

